

令和6年度第1回区政会議(全体会議)で出された主なご意見と区役所の対応・考え方

番号	意見	当日の回答	区役所の対応・考え方	担当課
全体会議				
1	【災害について】 うちの地域にもまちづくりセンターの方が来られて自主避難ということをすごく言っておられた。何か起こったら一般的には学校に避難するが、学校にもキャパがあってできることは限られている。自主避難ということももっと詳細に示してほしい。災害といっても小中大的レベルがあって、地域では一番大きなことを想定している。一般的な大レベルではなく、小中レベルの災害に対する対策というものも検討し披露していただきたい。具体的に小だったらどう、中レベルだったらどう動くのか、震度が2や3、4や5で具体的にどう動くのか、今後詳細にお示しいただきたい。	災害のレベルに応じてどれくらいの規模でやるかはケースバイケースでの対応となる。まずは震度での数値を目途にどう動くかのマニュアルがある。震度3や2でも地域に被害があれば情報連絡体制をとって個々に応じて対応していく。	同左	協働まちづくり推進課 (安全・安心グループ)
2	【違法民泊について】 民泊の登録件数が港区で92件ということで、自分の住んでいる地域にも民泊が増えてきている。町内会でも話し合っているが、民泊のご利用者の9割以上が外国の方である。実際空家をリノベーションしてつくられた民泊施設もあるが、ごみ出しや騒音の問題はかなり増えている。正規の登録をしていない違法民泊等に対しての摘発等は区役所でされているのか。正規登録が分かるマークはあるのか。	違法民泊通報窓口がある。当該受付窓口があるのでそちらに連絡をしていただくと調査し、対応する。凄い数で増えているのですぐに対応できるかは分からないが、大阪市保健所環境衛生監視課(旅館業指導グループ)電話06-6647-0835、平日9時から17時30分まで対応、これはそうかと思うものはご連絡を正規登録が分かるシールは外に貼ってあり、オーナーの連絡先も記載されているものだったと思う。	-	-
3	【災害時の対応言語について】 災害時、海外の人のために何か国語で対応されているのか。すべての言語をカバーすることはできないと思うし、また対応されている言語でどこまで伝えるかという問題もあると思うが今後大きな問題の1つになると思う。	英語、中国語、韓国語がメインであるが、昨今港区ではベトナム国籍も増えているためベトナム語にも対応できるよう検討している。	同左	協働まちづくり推進課 (安全・安心グループ)
4	【港区町会加入促進アクションプランについて】 1つの手法としては従来通りのやり方もありだとは思いますが、これではあまり改善しないのではないかと。大きなポイントは災害と子育てに絞られると思う。SNSを利用して災害と子育てに特化した質問や広く宣伝するチャンネルがあってもいいと思う。 区全体で考えるスタイルの方がいいのではないかと。ペーパーレスでホームページに導けるように	現在災害に特化したチラシを新しく作成している。外国人も多く増えており、子育てと併せ、防災に焦点を当てた町会加入促進を進めていきたいと考えている。	情報を紙媒体で入手しておられる方もいるので、チラシなども活用しながら、ホームページ、SNSでの情報発信と併用して取組を進めていく。	協働まちづくり推進課 (市民活動推進)

令和6年度第Ⅰ回区政会議（全体会議）で出された主なご意見と区役所の対応・考え方

番号	意見	当日の回答	区役所の対応・考え方	担当課
5	【外国籍住民への翻訳対応について】 最近、外国人住民の方も増えてきて「町会」とは何かという説明すら難しい。区役所に問い合わせたが、通訳等もやっていないとの回答だったので、啓発チラシ等外国語表記のものも作成していただけないか。	多言語で対応できるよう分かりやすい簡単なツールを検討していく。また全市的な問題であるので市民局にも共有し取り組んでいく。 また、昨今の翻訳サービスは非常に精度があがっている。ぜひ地域の方とも防災訓練や外国人の方と接する機会がある時など試していただき色んな方とのコミュニケーションを楽しんでいただきたい。	同左	協働まちづくり推進課 （市民活動推進）
6	【地域の盆踊りについて】 20年ほど前は町会単位で盆踊り等があったと記憶しているが、なぜ今はなくなったのか。文化の継承や地域住民が町会を意識する絶好の機会だと思う。なくなったことで地域のつながりがなくなったような気がする。	一部開催していない地域もあるが、連合町会ごとの盆踊りは今もやっている。	同左	協働まちづくり推進課 （市民活動推進）
7	【町会イベントへの参加について】 町内会のイベントに参加をすることがあるが、参加人数が少ない。どうすれば増えるか考えたときにやはりメリットが少ない。善意でやっている中、みんな忙しいというのが一番の要因だと思う。何度も参加することで参加しやすくなることもあるが、忙しくてたまにしか参加できない側からするとそのハードルを下げるにはどうすればよいか教えていただきたい。	町会の活動が負担になっているという意見は聞いている。先日、合同地域会長会で町会加入促進アクションプランの説明をした際にも、町会のメリットや意義についての質問があった。それぞれの地域事情もあり、参加人数を増やす方法はケースバイケースの対応になる。加入者が確実に増えるという具体例は難しいが、今後各連合単位での当該アクションプランの説明の機会を捉え、地域の方からの意見をいただきながら良い方向に進めるよう取り組んでいく。	同左	協働まちづくり推進課 （市民活動推進）
8	【人生会議（ACPノート）について】 福祉部会で取り上げていただいた人生会議（ACPノート）について、医療介護連携の会議に参加していたが、ACPIについて非常によくできていると改めて思いましたので、こちらの啓蒙を進めていこうと思う。	ご意見のみで回答なし	-	保健福祉課 （福祉）

令和6年度第1回区政会議(全体会議)で出された主なご意見と区役所の対応・考え方

番号	意見	当日の回答	区役所の対応・考え方	担当課
9	【港区エリア別活性化プランについて】 「港区エリア別活性化プラン」更新案の中で11ページ【取組みの方向性⑤】「大阪みなと中央病院跡地における住宅開発」とあるが、具体的に最近どうなっているのか。実際どうなるのか。	みなと中央病院跡地については、独立行政法人地域医療機能推進機構（通称JCHO）が所管している。今年2月に解体工事の契約を行っており、大規模な病院ということで解体工事に3年ほどかかり、解体完了は令和9年5月になる見込みと聞いている。今年には内装の撤去、アスベストの除去工事を実施し、来年以降躯体の撤去をする予定。区からはJCHOに対して、住宅を条件にする売却を進めていくよう働きかけを行っている。引き続き地域のまちづくりに資するような活用ができるよう働きかけを行い、進捗等あれば情報共有させていただく。	同左	協働まちづくり推進課 （エリア開発推進）
10	【町会加入のメリットについて】 町会加入促進の話があったが、町会加入によるメリット、役回りの負担等、参加したことがないのでイメージがつかない。その中で、実際具体策としては突拍子のない意見かもしれないが、例えばふるさと納税は好きな自治体に寄付したら好きなものをもらえるが、同じように好きな町会に参加して好きなものをもらえるというようなことができればゲーム感覚で楽しいのではないか。	町会加入について、例えば他都市では、連合町会がお金を集めて商店会と協力し、加入すれば沢山の割引を受けられるバスをもらえるという事例がある。ただ、それを区役所がやっても店側がどれだけ協力してくれるかは地域ごとに異なってくる。そういったことをモデル的にやってくれるところがあればありがたい。 また町会は防災・防犯のサブスクの側面もある。共働きの方は、子どもだけの時に災害が起きたら地域に知っている顔がないのは不安なのでそういったアピールもしていく。	同左	協働まちづくり推進課 （市民活動推進）
11	【町会加入のメリットの事例提示について】 児童や生徒が減っている状態の中で、町会にも関係してくると思うが親をひっぱってこないとまちづくり全体の活性化ができないというのが、どの地域においても同じ悩みだと思う。いかに町会のメリットを出すのかという話もあるが、親は働いていて忙しいので出てこれない。ほかの地域でこんなことがあるよという事例があればお知らせいただきたい。	町会加入促進戦略を作成する段階で他都市の事例や有識者のご意見等々の事例はあるので、今後共有できればと考えている。	同左	協働まちづくり推進課 （市民活動推進）